

最新ニュースをお届けします！



No.186

なかよし動物園の新しいお友達♪

なかよし動物園に、うさぎ2羽とモルモット1匹が加わりました！白うさぎがたくさんいる中、毛の色も大きさも目立つこと間違いなしのうさぎさん。新入りとは思えないくらいの貫禄があり、肝が据わっています。

みんなと仲良く過ごしてもらいたいな…とスタッフも目配り中ですが、徐々に距離が縮まってきているように感じます。ちょっぴり賑やかになったなかよし動物園に遊びにいらして下さいネ♪人気者のエゾシカ「たいし」・ポニーの「さくら」「マロン」も首を長くしてお待ちしております！

新入りらしくない、このどっしりとした貫禄！



草に隠れるかわいいモルモットちゃん♪



YouTubeで栗山公園のドローン映像公開中です！

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



No.13

地図に載った「水難溺死者供養之碑」



自然災害伝承碑の地図記号

地図記号「自然災害伝承碑」をご存知ですか。国土地理院が令和元年からウェブ地図などに掲載するようになった新しい記号です。過去に発生した自然災害の様子や被害状況が記された石碑・モニュメントの位置が示され、栗山の地図にも一つ載せられました。町内の自然災害で最大の人的被害をもたらしたのは、今年9月7日夜半過ぎに発生した夕張川の洪水でした。夕張川だけではなく、石狩川流域にも甚大な洪水被害をもたらした、町内だけでも40人以上、夕張川流域での犠牲者は84人を越えました。



方田寺（角田）境内にある「水難溺死者供養之碑」

角田地区の歴史ある神社・方田寺境内の「水難溺死者供養之碑」は、その犠牲者を追悼するため、地元の人たちによって明治32年に建立されています。碑の裏面には犠牲者の名が刻まれ、幼い子供の名も見つけることができます。この災害以降、夕張川では大規模な河川切替や護岸なども進み、かつての水害の記憶は遠くなりました。ただ、災いは忘れた頃に…近年の気候変動による予期せぬ自然災害に油断は禁物です。

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る
町史の隠れ家
町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

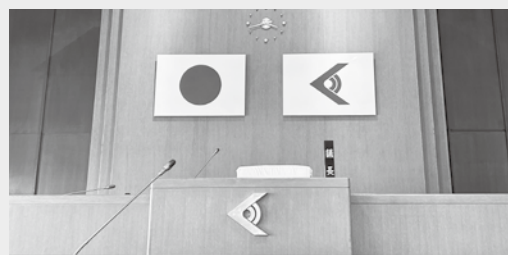
YouTubeで歴史コンテンツ公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820

議会の動き

（栗山町議会定例会 8月臨時会議）



令和5年度栗山町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算に、3,327万1千円を追加し、総額を106億9,715万9千円とするものです。主な内容は、持続的畑作生産体系確立緊急支援事業の追加などに係る補正です。

工業団地造成工事の請負契約

契約金額 7,018万円
業 者 井沢建設株式会社

ご相談、お受けします

（行政相談所のお知らせ）

住民の相談相手として、行政への苦情や要望などの相談をお受けします。行政相談委員は総務省の委嘱を受けた民間有識者です。

相談所開設日	時間	場所
9月12日(火)	10:00 ～ 12:00	しゃるる
10月22日(日)		南部公民館
11月14日(火)		しゃるる
1月9日(火)		
3月12日(火)		



どうぞお気軽にご相談ください

●行政相談委員
松本 俊哉さん
☎ 72-4868
hktoshi@gmail.com

No. 85

新しい力で栗山を元気に
地域おこし
協力隊です



プログラムコーディネーター
おさ こうだい
長 広大 隊員



協力隊の活動は
Facebookで発信中！

栗山に暮らして気がついた、生きる幸せ

9月1日に松風会館で開かれるイベント「わくわく広場」でお話しをさせていただきます。

このイベントは、町と関わりのある方が話し手となり、それぞれの活動テーマについて参加者とお話する交流の場です。

わくわく広場の方針に、次の5つの言葉が書いてありました。「まず集まる・人と会う・学ぶ喜び・話ができる・生きる幸せ」。運営ボランティア「J&B」の皆さんに混ざって私も時々イベントのお手伝いで参加していますが、参加者の皆さんが満面の笑顔で話している姿をみて元気をもらっています。

移住して3年目に入り、多くの出会いがありました。日々、

町の新たな素敵なものや人に出会い、日常から四季の変化を感じたり、季節ごとの美味しい食材を味わえたりと、都会にいた頃には気がつかなかった喜びと毎日の出会いが、私の生きる幸せです。出会った喜びを町を訪れた人にお裾分けできるように企画をつくり、滞在プログラムとして提供しています。

新参者として今だから見える景色を大切に、これからも栗山の魅力をお裾分けしていきたいです。活動でどんなことをやってきたのか、お話をします。



札幌近郊の若者たちが栗山を訪問。ハサンベツ里山について学ぶ滞在プログラムを実施